

# 京都市立養正小学校 学校ニュース 学校評価

令和7年10月吉日

校長 浅井 和行

TEL791-7184 FAX791-7185

URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/yousei-s/>

E-mail:yousei-s@edu.city.kyoto.jp

学校教育目標 「子どもの良さや可能性を最大限に伸ばす養正教育の推進」

全校児童、保護者、教職員による第1回学校評価アンケート(7月)を行いました。その結果をお知らせします。今年度もネットを活用して回答して頂き、ご協力ありがとうございました。アンダーラインをひいているのは、昨年度の第1回と比べて、数値が高い箇所です。良くなっているところは、養正校の強みとして考え、課題は、今後の教育活動で改善していく所存です。＊数値は％です。

A…よく出来ている B…大体出来ている C…あまり出来ていない D…出来ていない プラス…ABの合計 マイナス…CDの合計

		A	B	C	D		プラス	マイナス
①子どもたちは、授業中、すすんで意見を発表し、先生や友達の話をしっかり聞いている。	児童	49.6	38.7	8.1	3.6		88.3	<u>11.7</u>
	保護者	27.5	68.8	3.7			<u>96.3</u>	3.7
	教職員	11.1	77.8	11.1			88.9	<u>11.1</u>
②子どもたちは、授業中、ノートをしっかり書いている。	児童	60.4	32.4	6.3	0.9		92.8	<u>7.2</u>
	保護者	32.5	58.7	8.8			91.2	8.8
	教職員	22.2	77.8				<u>100</u>	
③子どもたちは、授業中、タブレットを活用して学習している。(2年生以上)	児童	72.3	21.3	5.3	1.1		93.6	<u>6.4</u>
	保護者	34.2	54.8	9.6	1.4		<u>89</u>	11
	教職員	23.5	64.7	11.8			88.2	<u>11.8</u>
④子どもたちは、すすんで読書をしている。	児童	61.9	23.6	10.9	3.6		85.5	<u>14.5</u>
	保護者	21.3	47.5	27.5	3.7		68.8	<u>31.2</u>
	教職員	16.7	72.2	11.1			88.9	<u>11.1</u>
⑤子どもたちは、決めた家庭学習をしている。	児童	84.5	10	4.6	0.9		<u>94.5</u>	5.5
	保護者	41.3	37.5	18.7	2.5		78.8	<u>21.2</u>
	教職員	11.8	88.2				<u>100</u>	
⑥子どもたちは、相手の気持ちを考えて、優しくすることができている。	児童	56.4	33.6	9.1	0.9		90	<u>10</u>
	保護者	30	60	10			90	<u>10</u>
	教職員	38.9	61.1				100	
⑦子どもたちは、時や場に応じた言葉づかいをしている。	児童	46.4	40.9	10.9	1.8		87.3	<u>12.7</u>
	保護者	28.8	62.5	8.7			<u>91.3</u>	8.7
	教職員	44.4	55.6				100	
⑧子どもたちは、家や学校でほめられている。	児童	50.5	36	10.8	2.7		86.5	<u>13.5</u>
	保護者	43.8	51.2	5			95	<u>5</u>
	教職員	11.1	88.9				100	

⑨子どもたちは、困ったことがあれば、家の人や先生に相談している。	児童	54.1	30.6	13.5	1.8		<u>84.7</u>	15.3
	保護者	27.5	62.5	10			<u>90</u>	10
	教職員	11.1	88.9				100	
⑩子どもたちは、楽しく学校に通っている。	児童	72.1	16.2	9	2.7		88.3	<u>11.7</u>
	保護者	53.8	40	6.2			93.8	<u>6.2</u>
	教職員	38.9	61.1				100	
⑪子どもたちは、学校のルールを守っている。	児童	58.6	36	3.6	1.8		<u>94.6</u>	5.4
	保護者	45	51.3	3.7			<u>96.3</u>	<u>3.7</u>
	教職員	27.8	66.7	5.5			94.5	<u>5.5</u>
⑫子どもたちは、テレビやゲーム、スマホの約束を守っている。	児童	64.9	23.4	9	2.7		88.3	<u>11.7</u>
	保護者	11.3	43.8	41.2	3.7		55.1	<u>44.9</u>
	教職員	11.8	64.7	23.5			76.5	<u>23.5</u>
⑬子どもたちは、気持ちのよいあいさつをしている。	児童	83.7	12.7	3.6			96.4	<u>3.6</u>
	保護者	25	65	8.8	1.2		90	<u>10</u>
	教職員	61.1	38.9				100	
⑭子どもたちは、すすんでスポーツや外遊びをしている。	児童	66.7	20.7	11.7	0.9		87.4	<u>12.6</u>
	保護者	35	37.5	25	2.5		72.5	<u>27.5</u>
	教職員	27.8	72.2				100	
⑮子どもたちは、早寝早起き朝ごはんの生活習慣が身についている。	児童	56.8	33.3	9.9			<u>90.1</u>	9.9
	保護者	25	52.5	17.5	5		77.5	<u>22.5</u>
	教職員	5.6	72.2	22.2			77.8	<u>22.2</u>
⑯子どもたちは、歯磨きの習慣が身についている。	児童	60.9	29.1	8.2	1.8		90	<u>10</u>
	保護者	36.3	51.2	12.5			87.5	<u>12.5</u>
	教職員	11.1	77.8	11.1			<u>88.9</u>	11.1
⑰学校は、整理整頓され、学習環境が整っている。	保護者	53.8	37.5	6.2	2.5		91.3	<u>8.7</u>
	教職員	38.9	55.6	5.5			<u>94.5</u>	5.5
⑱学校は、学級通信などのお便りやホームページで学校の情報を伝えている。	保護者	70	30				100	
	教職員	66.7	33.3				100	
⑲学校は、PTA・地域と連携した教育を進めている。	保護者	57.5	42.5				100	
	教職員	61.1	38.9				100	

**昨年度の課題より**

昨年度の第一回目の本校の課題は、設問⑦と設問⑯を挙げました。設問⑦では、昨年度の同時期、児童のプラスは 91.2%、保護者のプラスは 88.6%、教職員のプラスは 100%でした。今年度の調査では、児童のプラスが 87.3%、保護者のプラスが 91.3%、教職員のプラスが 100%でした。児童の評価は 3.9 ポイント下がってしまったものの、保護者と教職員の評価については依然として高い水準を保っています。これは教職員による丁寧な言葉遣いのモデル提示やハートフルタイムなどを通じた時と場合に応じた言葉の学習が関係しているのではないかと考えています。また、設問⑯では、昨年度の同時期、児童のプラスが 90.3%、保護者のプラスが 94.9%、教職員のプラスが 71.4%でした。今年度の調査では、児童のプラスが 90%、保護者のプラスが 87.5%、教職員のプラスが 88.9%でした。特に教職員のプラス評価が 17.5%上昇していることは、昨年度の反省を活かし、教職員全体で歯磨きタイムの再徹底を行ったことが影響していると考えています。一方で保護者の保護者のプラス評価が 7.4%減少していることから、家庭での歯磨き習慣が定着していない児童がいることが予想されます。今後は朝晩の歯磨きの重要性を伝え続けていければと思います。

**本年度の養正小学校の重点課題**

今回のアンケートでは、設問⑨に関して、児童・保護者ともに評価が上がるという結果が出ました。教職員も前回に引き続きプラス評価が100%と高い数値が出ています。今後は、児童のプラス評価 100%を目指し、いじめ・くらまねアンケートや児童面談などを通して悩みを相談しやすい環境づくりを進めていきます。また一方で設問⑫・⑮はマイナス評価の高さが目立ちます。設問⑫では児童・保護者・教職員ともにマイナス評価の数値が上昇しています。特に保護者のマイナス評価が44.9%と昨年度の同時期と比べて17%も上昇していることから、家庭でのテレビやゲーム、スマホなどのルールが、うまく機能していない可能性があります。また⑮に関しては、児童のプラス評価が 90%台に到達しているものの、保護者・教職員のプラス評価がともに77%と低くなっています。生活しらべの分析結果では、朝ごはんをほとんどの児童が食べて来ていることから、早寝早起きに課題があることが見て取れます。またゲームやスマートフォン等の使用と早寝早起きの関係も気になるところです。そこで今回の結果から設問⑫と⑮を重点課題とします。

**設問⑫子どもたちは、テレビやゲーム、スマホの約束を守っている。に対する取組**

- ・過剰なスクリーンタイムが生活習慣に与える影響の学習
- ・家庭でのテレビやゲーム、スマホの約束づくりのサポート

**設問⑮子どもたちは、早寝早起き朝ごはんの生活習慣が身についている。に対する取組**

- ・生活しらべを通した生活習慣の見直し
- ・児童の生活習慣改善のサポート

**自由記述欄より(回答順)**

○あいさつ運動や丁寧な言葉遣いは大変良い取り組みだと思います。でも中学ではタメ口や呼び捨てが当たり前なので、何だか残念だなと思いました。

あいさつ運動や丁寧な言葉遣いを評価していただきありがとうございます。小学校ではできていた丁寧なあいさつや言葉遣いを、卒業後も大切にするため、小中連携の中でその重要性をより一層考えられるようにしていきます。

○ニュースで時々、学校での不審者事件を目にします。警察が来るまで先生方がどのように対応されるのか気になりました。是非、避難訓練のように不審者が来た場合の訓練もしてくれたらと思います。

避難訓練へのご意見ありがとうございます。本校では、地震、水害、不審者、火災等の避難訓練を毎年行っています。また教職員が校内の安全にかかわる研修や実地訓練に取り組み、万が一の場合に備えております。ご意見いただいております不審者対応につきましても、様々なケースを想定した訓練を行ったり、警察官の方から指導していただいたりする中で、どんな場面でも子どもたちが安全に避難できるように取組を進めています。

さらに今年度は安全対策の一つとして正門に「オートロック」を設置することができていました。今後も学校全体が安心・安全に過ごせる場所になるよう教職員一同努めていきます。

○いつも子ども達をよく見ていただき、ありがとうございます。毎年、先生方の温かくきめ細かい指導に感謝しております。

○いつも手厚いサポートをしていただき、学校生活を楽しんで過ごせることに感謝しております。  
学校のホームページをみていると、授業の楽しそうな様子や懐かしい単語が出て来て、親子で楽しめる内容で話が盛り上がります。

○管理用務員さんが暑い日も寒い日もいつも学校内や学校周りをきれいに掃除して下さるので、学校の前を通る度に気持ちが良いです。

○子どもが楽しく通っています。先生方も学校を楽しくみんなが居心地の良い場所にしようとがんばって下さっているのが伝わってきます。いつもありがとうございます。

○友だち同士で意見を交わしながら学びを深めていくという貴重な経験をさせてもらえていると思います。ありがとうございます。

たくさん温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。皆様の声が我々教職員の励みとなります。子どもたちが学校に楽しく通うことができているのは、保護者や地域の皆様方のご協力あってこそです。いつも本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。

**学校運営協議会から**

学校での取組を通して、子どもたちは丁寧な言葉を身につけてきている。これからは引き続き子どもたちが丁寧な言葉遣いをできるとともに、様々な言葉を通して人の温かさやコミュニケーションの良さを感じられるように、学校や保護者、地域で支えていきたい。